

東京／第2期「企業ガイダンス」
テーマ：職業としてのデザイン職のありよう／テキスタイルデザイナーについて

■日時：11月22日（金）

■場所：女子美術大学（杉並）

就職ガイダンスと就職情報の提供

■構成：「アジアネットワーク時代のテキスタイルビジネス」

—— 日本オリジナルのテキスタイルとは（坂口）

「職業としてのデザイン職のありよう」

—— 我が社のデザイナー職採用について（山本）

■講師：坂口昌章（有）シナジーブランニング／代表取締役

山本守敏 西川産業（株）人事総務部／次長

■進行：小川 久（株）イング／代表取締役・TDA事務局長

「拡大するテキスタイルデザインの領域」

—— アパレルとインテリアはテキスタイル用途の一部ではない（森山）

「テキスタイルデザインを通して表現したい事」

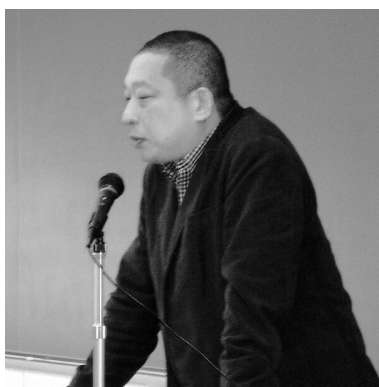
—— 目標をもってイメージする（西田）

森山 亨 発想技法研究所／主宰・TDA副理事長

西田弘子（有）ファイバーアートステューディオ／代表取締役／TDA常務理事

学生を対象にしたガイダンスが女子美術大学（杉並）で開催された。坂口氏はすざましい繊維産業の発展の中国、繊維産業の中心はアジアになっていく現状の中で、日本人は何をすべきかをわかりやすく説明していただきました。山本氏は西川産業の歴史とデザイナー採用の入社までの過程の説明をしてもらいました。森山氏は人材育成についてどんなテキスタイルデザイナーが育たなければいけないか、またどんな活躍の場があるのかを説明してもらいました。西田氏は自分の今までの経験から何を心がけ、なにを目標にしたらデザイナーとして生きていけるのかの説明がありました。質疑応答では積極的に質問があり盛り上がりしました。今回はアンケート調査を行いました。70名中回答53名（武蔵美17 大塚3 横浜美8 東京家政6 女子美19）ほとんどの学生が講義の内容はよく、自分の将来に役に立つとの意見でした。しかし時間が短くもっと話が聞きたいという意見もありました。会場を提供していただいた女子美の荒井先生、協力していただいたスタッフの皆様ありがとうございました。

（リポート 豊方 康人）



坂口昌章氏



山本守敏氏



森山亨氏



小川久氏



西田弘子氏